

永原学園地域子育て支援センター  
さんこう・ぽぽらだよ  
令和7年1月発行 第213号  
認定こども園西九州大学附属 三光保育園  
TEL:0952-31-6877



### 新年明けましておめでとうございます。

皆様、どんなお正月を過ごされましたか？

昨年の元旦は能登の地震で全国の人が胸を痛めました。今年は無事に日の出を拝むことができ胸をなでおろしました。どのご家族にとってもよい年になるよう願います。

7日の保育園のはじめの会では、こども達にいくつかの質問をしました。その結果、神社にお参りに行った子ども達は約半分、おせち料理を食べた子は三分の二、お年玉をもらった子は殆どでした（^^）。

元旦に参った佐嘉神社では幼保園児併せて何組もの家族連れを見かけました。些細なことですが、日本の習慣や伝統行事がこども達に繋がっていくことに安堵した次第です。お正月早々、シニアサロンの開始以来常連の方の訃報が届きました。保育者とこども達に日本の伝統行事の由来や意味を伝えて下さっていました。ご冥福を祈りつつ、ぽぽらに集う方々が楽しい憩いの場になるよう今年もがんばりたいと思います。

本年もよろしくお願ひいたします。

三光保育園園長

### ♪育児相談・食育相談をしています♪

三光保育園及び三光幼稚園では、育児・食育相談を受け付けています。お気軽にお申し込み下さい。

※毎月第3火曜日の14時～16時までは、西九州大学短期大学部教員による、食育相談を行っています。事前にお電話でお申し込みの上、ご利用下さい。

(受付時間:平日の9:30～17:00まで)

### さんこう・ぽぽら(園庭を含む)開放の時間帯について

【開園日】〇月～金(祝祭日・お盆・年末年始を除く)

【時間】 〇9:00～12:30、13:30～16:00

※12:30～13:30 昼休み・準備の為閉園

### 【お知らせ】

※熱中症指数が高い場合は、安全上中止します。

※園行事の為、ご利用できない場合があります。

※出前支援の場合は、担当職員が不在になります。

※ご希望の場合は電話でお問い合わせください。

12月は、クリスマス会とクリスマス製作をしました。サンタさんも来てくれて、子どもたちはびっくりしたり喜んだり♪プレゼント、嬉しかったね♡



### 「シニアサロンぽぽら」

子育て支援センター「さんこうぽぽら」では、月に1回地域の方におこし頂き楽しいひと時を過ごしています。お茶とお菓子を頂きながら、おしゃべりや物づくりを楽しみませんか？  
日時：1/10(金) 2/17(月)



### 1月・2月の「子育て支援事業」のお知らせ

#### ①実施日

- ・1月9日(木) …高木瀬あいあいサークル
- ・1月20日(月) …若楠にこにこサークル
- ・1月23日(木) …なかよしミックス
- ・1月27日(月) …赤ちゃんの日
- ・1月28日(火)・30日(木)・31日(金) …フリーディ
- ・2月5日(水) …東与賀よかよかサークル
- ・2月13日(木) …なかよしミックス
- ・2月18日(火) …パパ講座【嶋本さん】
- ・2月19日(水)・20日(木) …フリーディ
- ・2月21日(金) …赤ちゃんの日(ベビーダンス)
- ・2月26日(水) …育児講座※分園 PINOにて開催します。
- ・2月27日(木) …高木瀬あいあいサークル

#### ②時間：10時～12時

#### ③開催場所：子育て支援センター・運動場

※事前の電話での申し込みが必要です。

1月分の申し込み 1/7(火)～ 9時半～17時

2月分の申し込み 2/3(月)～ 9時半～17時

※赤ちゃんの日は兄弟児の参加はご遠慮ください。

※フリーディは予約は必要ありません。ご都合が付く日にご来園ください。

※感染対策にご協力ください。

※詳しくは「さんこうぽぽら」ホームページをご覧ください。



## 父親の育児が未来を変える

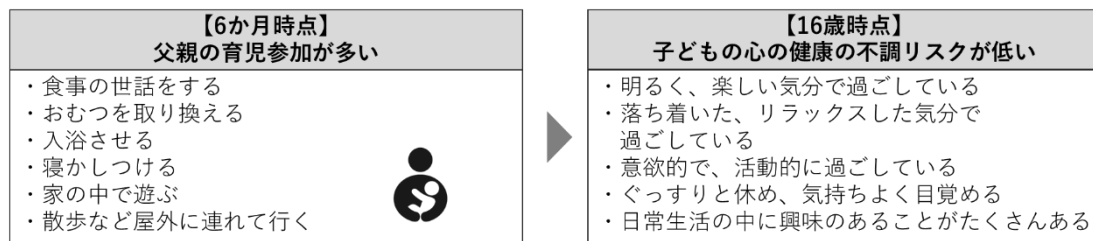
西九州大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 春原淑雄

先月号の吉村浩美先生ご自身の子育てに関する記事を読んで、私も10年間の子育てを振り返ってみました。

保育について教える立場にある私は、まわりから「イクメン」と見られることが多いのですが、実際はそうではありません。自分優先の生活で、子育ての多くは妻に任せっきり。子どもの機嫌がいいときだけ関わる「いいとこどり」の父親です。

最近、父親の育児参加が、子どもの成長にとって欠かせない要素であることが分かってきました。今回、皆さんにご紹介する研究を知り、もう手遅れかもしれませんが、「小さなことでも子どもとの時間を大切にしよう」と気持ちを新たにしました。

聖路加国際大学の加藤承彦先生たちの研究によると、乳児期に父親が日常的に以下の行動をすることで、子どもが16歳になったときの心の健康に、良い影響を与える可能性があるということです。



## 【参考文献】

Tsuguhiko Kato, et al. (2023) The long-term association between paternal involvement in infant care and children's psychological well-being at age 16 years: An analysis of the Japanese Longitudinal Survey of Newborns in the 21st Century 2001 cohort. *Journal of Affective Disorders*, 324, 114-120.

これらは一見すると特別なことではなく「普通の育児」ですが、父親が積極的に関わることで、子どもに愛情と安心感を伝えることができます。それが土台となって、長期的に良好な父子関係が形成され、思春期特有の悩みや辛さなどを、子どもが相談しやすくなるのではないのでしょうか。


1月17日(金)・18日(土)の2日間、父親の育児参加を支援するイベント「ファザーリング全国フォーラムinさが」がアバンセ(佐賀市)で開催されます。

父親の育児について語り合える貴重な機会であり、新たな気づきを得られる場です。また、親子で楽しめるワークショップもたくさん用意されています。ぜひ、ご家族で参加してみたいはいかがでしょうか。詳しくは公式HPをご覧ください。

ファザーリング全国フォーラムinさが  
- 佐賀から発信！子育ては期間限定のプロジェクト ともに楽しもう！ -

私たちも1月18日(土)「さがん泥団子ワークショップ(分科会3)」を主催します。

佐賀発の2大どろだんご作りを体験！  
有明海の干潟の泥で作る「がたどろだんご」と、  
伝統の壁材しっくいを使ったカラフルでぴかぴか光る  
「アートどろだんご」。親子で楽しく作って、磨いて光らせよう！



詳しい内容やお申込みは、ORコードから公式HPをご覧ください。